

校長室だより

No.09

校長 大山 寛

皆さん、明けましておめでとうございます。
冬休みは楽しかったでしょうか？　いよいよ今
日から後期後半が始まります。
後期後半は、何度も言っていますが、「令和6年度
のまとめ」、そして「来年度の準備期間」になります。
3年生の皆さんは、受験は団体戦であることを意識
して、中学校卒業後の進路に向けて、最後まで粘り
強く、取り組んでいくください。応援しています。
1、2年生の皆さん、後期後半は、次の学年の最終
準備期間となります。「あこがれ」の先輩になれるよ
う、学校生活、生徒会や係活動、部活動、学習など、
すべての活動において、前向きに取り組んでいくて
ほしいと思います。

さて、話しは変わりますが、私の尊敬する恩師が12月の末にお亡くなりになられました。その先生は厳しさの中に優しさがありという大変、私に影響を与えていただいた尊敬する先生です。その先生からいただいた言葉の1つは、今でも私の教訓の1つとなっています。以前にもお話をしたかもしれません、その言葉とは、「報われない努力はあっても無駄な努力はない」という言葉です。生きていれば、結果として目標に達成しないこともあるが、人生において無駄になる努力はないということです。努力はいつか、どこかで役に立っているんだということです。ぜひ、「報われない努力はあっても無駄な努力はない」、この言葉を覚えていてほ

しいと思います。私にその言葉を与えていたいただいた先生のご冥福を心からお祈りしています。

学校ホームページ更新中！

左記QRコード読み取り電子媒体でご覧の方は
QRコード自体をタップすればページにジャンプ



謹賀新年

『主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する生徒の育成』
「凡事徹底」、そして「自己への挑戦」・「他への貢献」

西合志南中学校
学校通信
令和7年1月8日
第 9 号
発行責任者
大山 寛
井上 竹久

です。冬休み中に「もつと頑張りたい」と感じたことを思い出し、まずは小さな一小歩から挑戦し続けることで、自分の成長を実感できるはずであります。3年生は卒業に向けて、進路選択やその準備が本格化する大切な時期になります。一日一日を大切にし、悔いのない学校生活を送ってほしいと思思います。また、1・2年生も新学年に向けた準備を始めて、自分の目標に向かって努力を重ねてほしいと思います。寒い季節ですので、体調管理をしつかり行い、元気に過ごしてほしいです。今年も笑顔と活気によふれる西南中になるべく、生徒たちと共に歩んでいきたいと思います。

感染症予防を 寒さが厳しくなるこの季節は、インフルエンザや胃腸炎などの感染症が流行しやすい時期です。予防には、日頃の手洗い・うがいの徹底が欠かせません。特に外出後や食事前はしつかり行ってほしいと思います。また、室内的な適度な加湿や定期的な換気も効果的です。

ICTの活用について

冬休み明けの集会は、感染症拡大防止のためオンラインで実施しました。生徒たちは教室から画面越しに参加し、大山校長先生のお話や生徒指導主事である松浦先生のお話を真剣に聞いていました。

また、校長先生が新一年の抱負を書にしたためて提されました。が、画面なので見やすいなどのメリットもあります。数年前から始まつたこの方式ですが、学校内では特段珍しいものでもなく、身近な風景になつてきました。

冬休み宿題の提出も、タブレットを用いて行うものがあり、学習においては、現在『ロイロノート』というアプリを中心にしており、授業でもICTの活用を進めています。また、多くのご家庭ではタブレットやスマートフォン等を使用できる環境にあると思います。

これらの機器は便利な反面、長時間にわたる使用や不適切な利用には注意が必要です。特に中学生はSNSの使用が多いことが分かっています。使う時間や目的を家族で話し合い、ルールを決めることで、安全で健康的な活用ができるようご家庭でもよろしくお願ひします。